



組合消防マスコットマーク  
"りゅうじんくん"

# 広域消防 あおづ

第96号

構成市町  
大洲市  
内子町



## ◆ ◆ ◆ 愛媛県ドクターヘリ運航開始 ◆ ◆ ◆

ヘリコプターを用いた救急医療により、救命率の向上や後遺症の軽減等を図るため、平成29年2月1日からドクターヘリの運航が開始されています。

(内容については2面に掲載)

大洲地区広域消防事務組合  
ホームページから  
申請・届出の様式を  
ダウンロードできます

<http://ozu119.jp/news.html>

平成29年4月発行 発行・編集 大洲地区広域消防事務組合  
〒795-0012 愛媛県大洲市大洲1034-4

代 表 ☎ 24-0119 大洲消防署 ☎ 24-0119  
総 務 課 ☎ 24-2666 長浜支署 ☎ 52-0119  
予 防 課 ☎ 24-2667 川上支署 ☎ 34-2851  
警 防 課 ☎ 24-0119 内子消防署 ☎ 43-0119  
小田出張所 ☎ 0892-52-3292  
ホームページ <http://ozu119.jp/index.html>

# 皆さんの大切な命を守ります！ 愛媛県ドクターへリ



## 運航について

- 出動範囲は愛媛県内全域、3月5日（日中）運航（天候不良の場合は運航不可）
- 出動要請は消防機関が行います。（一般の方が直接要請することはできません）

## 運航体制

- 基地病院 愛媛県立中央病院
- 基幹連携病院 愛媛大学医学部附属病院
- 運航方法 松山空港出動方式と愛媛県立中央病院出動方式を併用

組合管内において、ドクターへリを要請した事案が、すでに発生しています。

- ドクターへリとは ドクターへリは、患者モニターや人工呼吸器など救急医療に必要な医療機器等を搭載したヘリコプターです。
- 救急現場へ医師及び看護師を派遣し、生命の危険がある患者さんに速やかに初期治療を行い、医療機関へ搬送することで、救命率の向上や後遺症の軽減を目指します。

## ドクターへリとの連携訓練を実施

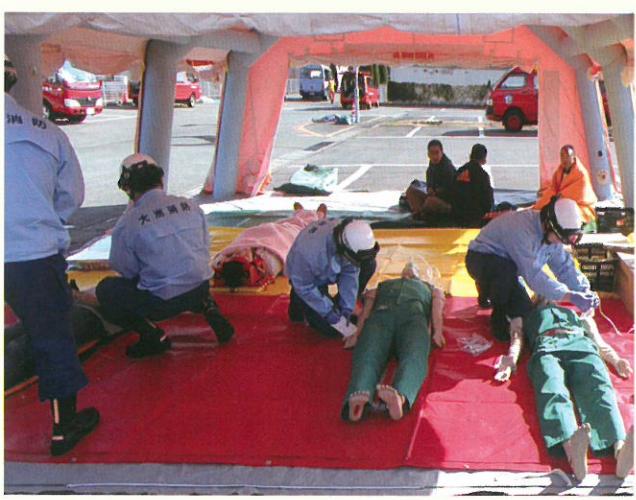


平成29年2月1日  
から運航開始して  
います！



## 平成28年度 集団災害訓練を実施

集団災害発生時の活動で重要なトリアージ及び応急救護所での救命処置、搬送順位の判断に主眼を置いた訓練を2月25日（土）、大洲市西大洲の市立大洲病院において、マイクロバスの単独事故により多数けが人が発生した想定で実施しました。現場に到着した救急隊が迅速な現場トリアージを実施、さらに応急救護所の設営及び適切な救急処置を行い医療機関へ搬送しました。今回の訓練で、職員個々の現場対応能力を向上させ、さらに医療機関との連携強化を図ることができました。



昭和24年1月26日早朝、奈良県の法隆寺金堂が火災になり白鳳時代（7世紀末から8世紀初期）に描かれた十二面壁画が焼損し、社会的に大きな衝撃を与えました。愛媛県内では、同年2月に松山城の筒井門等3棟が、6月には北海道の松前城の天守等2棟が焼損しました。

これらは、昭和25年に文化財保護法が制定され、昭和30年から1月26日を「文化財防火デー」とし、文化財の防火設備の点検と整備を行うとともに、消防演習などを実施して文化財を火災から守る運動を展開することとなりました。

当組合では、この1月26日を中心に文化財（建造物）の立入検査や、消防団と合同での火災想定訓練を実施するとともに、火災の予防や訓練の実施などを呼びかけ、将來に継承すべき貴重な財産である文化財の火災予防に努めています。

## 文化財防火デー



大洲市消防団肱南分団と大洲消防署の合同訓練  
(平成29年1月29日(日)～大洲城)

## 恒例の消防出初式開催！

内子町は2月19日（日）「内子運動公園総合グラウンド」において、大洲市は3月5日（日）「五郎大橋上流河川敷グラウンド」においてそれぞれ消防出初式が開催されました。

また、内子町ではラッパ隊の皆さんと、大洲市では大洲北中学校の吹奏楽部の皆さんとが式典中の演奏を行いました。



大洲市

内子町

シリーズ  
わが町の  
消防団  
No.  
38

大洲市消防団櫛生分団  
分団長 城戸 晴輝

「消防団活動」



成績の方はあまりふるわなかつたので、毎月の車両・ポンプ点検、広報活動や年1回の祈願祭、放水訓練などを実施し、地域のイベントには積極的に参加をして地域の人との交流を深めています。昨年6月には、署員の方々にご指導を受け消防操法地区大会に出場して、支援団員とともに選手達のサポートをしました。

ですが、この訓練において櫛生分団の結束が更に深まり、これから活動に活かせるのではないかと思います。

今後、予防消防はもとより、地域の皆様の安心安全を守り、自主防災組織と協力しながら地域に根ざした地域一体型の消防団を目指して活動していくたいと思います。

# から学ぶ 火災事例

(ガソリン携行缶)



- ガソリン携行缶から燃料タンクへの給油時の注意事項。
- ガソリン携行缶から燃料タンクへの給油時の注意事項。
- 給油の際は、必ずエンジンを停止すること。
- 周囲に火気（タバコの火や電気製品なども含む。）がないことを確認すること。
- 風通しのよい場所で行うこと。
- タンクキャップを外す前に、圧力調整する。
- ネジを緩めて内圧を解放すること。
- 給油ノズルを確実に取り付けること。

農機具や発電機などの燃料タンクにガソリン携行缶から給油する際、取扱いの不注意による引火・爆発事故が発生しています。ガソリンは、引火性・着火性の高い危険物です。消防法では、危険物の貯蔵・取扱いについてさまざまな規制を行っています。しかし、取扱う危険物の量が少量であれば、一般の方々も取扱うことが出来るので、危険物の危険性を理解せず取扱いを行ったときに事故が発生しています。危険物を取扱う機械器具や危険物を収納する容器に記載されている取扱説明を必ず読んで、給油方法や給油の際の注意事項、危険物の危険性を十分理解した上で危険物の取扱いを行ってください。

## 消防設備士試験（第1回）

お知らせ

**【試験日時】** 平成29年8月6日（日）午前10時

**【試験会場】** 愛媛大学 松山市文京町3

**【願書受付期間】** 書面申請 6月19日～6月29日  
電子申請 6月16日～6月26日

**【問合せ先】** 書面申請  
（一財）消防試験研究センター愛媛県支部  
☎ 089-932-8808

**【試験日時】** 平成29年6月25日（日）午前10時  
**【試験会場】** 愛媛大学 松山市文京町3  
(学校の生徒については、別の試験会場となります。)  
**【願書受付期間】** 書面申請 4月11日～4月21日  
電子申請 4月8日～4月18日  
**【問合せ先】** 書面申請  
(一財)消防試験研究センター愛媛県支部  
☎ 089-932-8808  
電子申請  
(一財)消防試験研究センター本部  
☎ 0570-07-1000

## 危険物取扱者試験（第1回）

ホームページにも掲載しています。

**大洲喜多休日夜間急患センター**  
診療科目 「内科」初期救急  
電話番号 (0893) 23-1156  
診療時間  
平日・土曜 午後8時～午後11時  
日曜・祝日 午前9時～午後6時

## 救急病院案内 (0893)24-7000

曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	(0893) 24-2151
水	加戸病院	(0893) 44-5500
木	大洲記念病院 (8:30～17:30)	(0893) 25-2022
	市立八幡浜総合病院 (17:30～8:30)	(0894) 22-3211
金～日	大洲中央病院	(0893) 24-4551

※ 当直病院の交替(木曜日の昼間と夜間の交替以外)は、担当曜日最後の翌朝8時30分です。



この広報は、環境に配慮し、再生紙および  
ベジタブルインクを使用しています。

## カメラ リポート



1月23日（月）

オーベルジュ内子において、救急講習会が行われ、AEDの取扱い訓練を実施しました。



2月15日（水）

内子町文化交流センタースバルにおいて避難訓練が行われ、訓練用水消火器を使用した消火訓練を実施しました。



2月22日（水）

大洲消防本部会議室において「小児科領域における急病・救急疾患について」と題して研修会を実施しました。



2月23日（木）

大洲青少年交流の家において、避難訓練が行われ、避難器具（救助袋）を使用した訓練を実施しました。